

SRF /YSS 理事会からの特別メッセージ

親愛なる皆さんへ

2010年11月30日、セルフ・リアリゼーション・フェローシップとヨゴダ・サットサンガ・ソサイエティー・オブ・インディアの会長であり、サンガ・マタであった私たちの最愛なるスリ・ダヤ・マタが逝去されたことをここにご報告いたします。神の光と愛に美しく輝いておられたダヤ・マタの命は、神の遍在の愛という広大な海とひとつになりました。私たちの心を温めて下さった母親のような愛情と慈しみで、この世を祝福されるために、ダヤ・マタがこの世に長年滞在されることを聖母様が許して下さいましたことに、私たち一同心より感謝しております。ダヤ・マタとともにまだ一緒にいたいと心から望みますが、ダヤ・マタの幸せを思いますと、あの世で聖なる歓迎を受け、天上の喜びを味わっておられるのを、私たちの悲しみで台無しにしたいことはありませんし、グルデーヴァがお与えになった重大な霊的な責任を、とても気高く、勇気を持って完璧に果たされたことに対していただいておられる素晴らしい至福を妨げるようなことはしたくはありません。

ダヤ・マタが17歳の恥ずかしがりやの少女としてアシュラムに入られた最初の頃から、グルジは一番信頼の置ける弟子になるだろうと思われたのでした。神のみを求める純真な信者であり、「ネスト・エッグ」(産卵を促すために抱かせる本物または焼き物の卵)として将来数多くの求道者を引き寄せ、その人たちの魂の母親役となるであろうと直観されたのでした。ダヤ・マタは受け入れる心をもっておられたので、グルジは、ダヤ・マタが

精神的な強さで満たされるようにしながら、その人生が開花していくように導くことができました。グルジは、ダヤ・マタジが精神的強さを身につけて、神への全信頼とグルの意志を行いたいとの唯一の願いをもって、これから長年にわたって直面するどんな試練にも立ち向かっていけるようにご指導されたのです。長い年月の間に、ダヤ・マタジは東洋と西洋の両方においてグルジの仕事の基盤をしっかりと築き上げられ、グルジの意思と精神に完全に同調されながら導いてこられましたし、忠実にグルジの英知に満ちた言葉を記録に残し、将来のすべての信者のために神聖な教えの純粋さを着実に守ってこられました。

グルジが私たちの愛すべきダヤ・マタジの心を駆り立てたのと同じように、マタジは「神だけしか知らないほどに、神の愛に深く酔いしれて、その愛をすべての人に与えなさい。」というグルジの言葉を完全に生きることによって、神をひたすら求めたいという切望を私たちの心の中に駆り立ててくださいました。ダヤ・マタジの心はまさにその神の愛に満ちておりましたので、すべての神の子のことを自分の子供のように思っておられました。世界各地の信者の方々が正直な感情や心配事をダヤ・マタジに打ち明けられる時、聖母様のような優しい愛を持って、その方々の幸せを祈っておられました。ダヤ・マタジの深い思いやりに触れて、多くの方々がたぶん人生において初めて、無条件の愛を感じられたということです。ダヤ・マタジはいつもご自分のことより、他の人たちに奉仕することを願っておられましたので、「どうしたらその人の魂を助けることができるだろうか」と心を砕いておられました。

ダヤ・マタジは純粋な愛で満ち溢れていらっしゃいましたので、私たちの魂は自然とその愛に深く動かされました。ダヤ・マタジという祝福された贈り物をいただいたということに対して、神とグルに心より感謝したいと思っております。私たち一人ひとりに、そして、祝福されたグルジの仕事とこの世界のために、ダヤ・マタジが惜しみなく与えて下さったすべてのことに感謝し、ダヤ・マタジの魂の幸せを私たちとともに祈っていただければ嬉しく思います。ダヤ・マタジが私たちの心に植え付けてくださった聖なる熱意と、勇気を持って前進することによって、そして神の子として誠実に生き、神を純粋に愛し、お互いを神の分身として愛することによってダヤ・マタジのように生きたいという私たちの決意を、もっとも素晴らしい贈り物としてお供えすることによって、最愛なるダヤ・マタジに敬意を表そうではありませんか。そして、いつか神の無限の喜びの中で再び会う時まで、もっとも純粋な愛という見えない絆で、ダヤ・マタジをしっかりと私たちの心につなぎとめておきたいと思っております。

聖なる友情のうちにあなたとともに

SRF/YSS 理事会を代表して

副会長ムリナリニ・マタ

[特別礼拝等についての案内をさらに読む](#)